

まちなかのおと1月号

広報・編集部

2022年1月

note /nóut/【原義：符号,印.】

① 覚え書 / メモ / 記録 ② 注(釈) / 注解 ③ 短い手紙 / 短信 ④ 音 / 調子 / 詩 / 旋律



▲2021年末、自習する高校生

1月15・16日は大
学入学共通テスト(以前の
センター試験)です。
能登高校の3年生たちは
前日から金沢入りし、
金沢大学の角間キャン
パスで受験します。
雪の降り積もる冬休
みも、週末(高3生向
け特別開塾)も、塾を
利用して勉強に励む高
3生。そんな姿を見な
がら高1・2生もまた、
各々目の前の目標に向
けて学びを進めていま
す。別部屋には高校受
験を控えた中3生が自
習する姿も。中学生か
ら高校生までが集中し
て勉強できるのも、受
験生がいい雰囲気を作
っているからかもしれ
ません。

いよいよ本番、受験生と
その後輩たちの冬

そして高3生たちは
高校や塾に通うのもあ
と少しですね。名残惜
しい気持ちも感じつつ、
残りの数か月も充実し
た時間を一緒に過ごし
ていきたい、とスタッ
フ一同想っております。
金沢へ向けて出発す
る少し前、塾では毎年
恒例、かつ井を食べる
会を開催。そして、ス
タッフそれぞれがお菓
子を選び、メッセー
ジ書いたまちなか特製
スペシャル甘味袋を高3
生にプレゼントしまし
た。遠くから応援する
ことしかできませんが、
甘いものでも食べて少
しでもリラックスして
試験に臨めますように。



◀楽しげな国語の授業



まちなか特製
スペシャル甘味袋▶

Machinaka Christmas party 2021 @ Noto cross port



12月24日(金)、NOTO CROSS PORTにてまちなかクリスマス会を開催。中3生と高校生の計10名が集まり、映画鑑賞、映画座談会、クイズ大会と、内容盛りだくさんのイベントとなりました。

このイベントは、先日、中3生が高校生と一緒に総探を体験した際に「塾で中高生の交流を増やすこと」を目的に生徒が企画してくれたものです(詳細は先月号のまちなかのおとをご覧ください)。

生徒が選んだ映画「アナと雪の女王」をプロジェクターで壁一面に映すと、まるで映画館のような雰囲気。鑑賞後は、作品に込められている問題提起について話し合う映画座談会を行いました。様々な考えや意見が飛び交う非常に楽しい座談会となりました!最後はクイズ大会。ただのクイズではなく、能登高生と中学生が協力しないと解けない問題です。

まちなか鳳雛塾では今後も教科学習に限らず、多様な学びのきっかけを作っていきたいと思っています。こんなイベントがしてみたい、などがあればどしどしご提案ください!



▲座談会の様子

▼参加者でバシャリ!楽しそう!



▲クイズ大会中!

吉報続々と。まちなか鳳雛塾

合格速報

令和4年1月13日現在!

- ◆ 民間就職
- ◆ 有会社カネイシ(地)
- ◆ 国家公務員(税務) (普)
- ◆ 能登町役場(普)
- ◆ 公務員
- ◆ 金沢市(普)
- ◆ 地域創造科(地)
- ◆ 私立大学(推薦入試)
- ◆ 東海大学海洋学部海洋理工学科航海学専攻(地)
- ◆ 四日市大学環境情報学部環境情報学科
- ◆ 日本体育大学スポーツマネジメント学部
- ◆ 金沢工業大学情報フロンティア学部
- ◆ 短期大学
- ◆ 金沢星稜大学女子短期大学部経営実務学科(普)
- ◆ 金城大学短期大学部幼児教育学科(普)
- ◆ メディア情報分野(普)
- ◆ メディア情報学科(普)
- ◆ メディア情報学科(普)
- ◆ メディア情報学科(普)

一足早く合格の報せを受け取った高3生、おめでとう!
今年度は地域創造科水産コースから4年制大学海洋学部への合格者が出ました!特色ある能登高校の地域科では4年制大学進学を目指すことも可能です。普通科とはカリキュラムや授業内容が異なりますが、受験に必要な科目は高校はもちろん、塾でもサポートします!

次年度より必修化!

高校で学ぶ「そうたん」って どんなことをする時間?

「そうたん」とは...「総合的な探究の時間」の略。は、今後社会で求められる課題発見力・解決力を身につけるため、生徒自ら課題を見つけ、解決に向けて考え、主体的に行動する課題解決型学習です。能登高校では2019年より導入し、1・2年生は全クラスが、3年生は地域創造科クラスが取り組んでいます。探究学習では、教科の枠を超え、さらに生徒次第で学校の枠を超えて活動することも。実際に能登高生のアイデアでデザインマンホールの設置や、廃線跡の有効活用など、地域を巻き込み、課題解決に向けて動いています。

1・2年生 活動成果発表会

12月18日(土)、能登高校で1・2年生の総探活動成果発表会が行われました。

テーマは1年生「学校をより良くする」、2年生「地域を元気にする」。

優秀チームに選ばれたのは1年生の「海洋深層水のウォーターサーバー設置」を提案したチームと「使われていない下駄箱の有効利用」を提案したチーム。2年生の愛媛県立三崎高校とコラボしてお互いの地域活性化のため特産品を活かした商品開発を進める「みさのとプロジェクト」を行うチームでした。3年生(地域創造科)の課題研究発表会は今年29日(土)午前に能登高校で開催されます。



能登高生のそうたん活動実例

みさのとプロジェクト

発表会で優秀チームにも選ばれた2年生のみさのとプロジェクト。昨年3月から愛媛県立三崎高校のメンバーとオンラインで交流をはじめ、12月、ついに初めての対面交流が能登高校で実現。販売に向け、商品を試作するなどして交流を楽しみました。翌週は能登高生が柳田植物公園でコラボ商品のみかんマフィンなどを販売し、大盛況でした。



ツエーゲン金沢サッカー教室

地域創造科3年生のある生徒は藤波運動公園サッカー場の利用率アップのため、将来のサッカー場利用者である未就学児や小学生を対象としたサッカー教室を企画しました。生徒自らサッカーJ2のツエーゲン金沢と交渉してコーチ派遣協力を取り付け、12月19日、



能登高校体育館にてツエーゲン金沢による子どもサッカー教室を開催。当日は町内の園児や児童、その保護者ら約20名が参加してサッカーの楽しさに触れました。

今年 谷川俊太郎

涙があるだろう
今年も

涙ながらの歌があるだろう
固めたこぶしがあるだろう
大笑いがあるだろう今年も
あくびをするだろう
今年も

短い旅に出るだろう
そして帰ってくるだろう

農夫は野に
数学者は書齋に
眠れぬ夜があるだろう
だが愛するだろう
今年も

自分より小さなものを
自分を超えて大きなものを

くだらぬことに喜ぶだろう
今年も

ささやかな幸せがあり
それは大きな不幸を
忘れさせることはできぬだろう
けれど娘は背が伸びるだろう
そして樹も

御飯のおいしい日があるだろう
新しい靴を一足買うだろう
決心はにぶるだろう今年も
しかし去年とちがうだろうほんの少し
今年も

地平は遠く果てないだろう
宇宙へと大きなロケットはのぼり
子等は駆けてゆくだろう

今年も歓びがあるだろう
生きてゆくかぎり
いなむことのできぬ希望が

まちなかの
おともれ
一月の詩

年が明けました。2022年。どんな年になっていくでしょうか。心身を大切に。皆々様と、慎ましくも学び深い時間を過ごせたらと思います。(I)



お知らせ

◇小学生・中学1年生は定員充足のため募集停止しております。

▶恒例のかつ丼を食べる会を開催
密を避けて美味しく頂きました



まちなかの予定

1月

～3日 年始閉塾

4日～開塾

5・6日 高3同時刻模試

7日 始業式

15・16日 大学入学共通テスト

22・23日 高1・2進研記述模試

(高1は22日のみ)

22日 英検一次試験 (塾内受験)

29日 高3課題研究発表会

高2模試復習(鳳雛塾)

2月

4～9日 高3年期末考査

5・6日 高2マーク模試

13日 鳳雛ゼミ

20日 期末考査前学習会(鳳雛塾)

21～25日 高1・2期末考査

「本年もよろしく
お願い致します!」

まちなか 鳳雛塾スタッフ一同